

- 問1 近畿地方の人口移動に関する統計を分析すると、周辺の府県から特定の地域へ向けて、通勤や通学を目的とした大規模な人の動きが見られます。このように、京都府、兵庫県、奈良県といった近隣の県から多くの流入人口があることで、昼間人口が夜間人口を大きく上回っている、近畿地方の経済・文化の拠点となっている府県はどこですか。 (2018年 福岡県公立入試 類似)
1. 京都府 2. 和歌山県 3. 大阪府 4. 兵庫県
-
- 問2 滋賀県にある日本最大の湖である琵琶湖を源流とし、京都府を経て大阪湾へと注ぐ、西日本を代表する一級河川の水系名を答えなさい。 (2026年 兵庫県公立入試 類似)
1. 淀川水系 2. 筑後川水系 3. 信濃川水系 4. 利根川水系
-
- 問3 京都市が歴史的な街並みを維持するために実施している、建物の高さやデザインに対する厳しい規制の目的として、最も適切な説明はどれですか。 (2023年 千葉県公立入試 類似)
1. 高層マンションの建築を無制限に認め、人口密度を急増させるため 2. 伝統的な建築様式を排除し、すべてを新しいデザインに統一するため 3. 住民の生活を支えながら、歴史ある街の趣を次世代へ継承するため 4. 古い建物を一斉に解体し、近代的な商業都市へと作り変えるため
-
- 問4 近畿地方の中央部に位置する大阪平野は、周囲を山地に囲まれながらも広大な平坦地を有しています。この地形的特徴が、近畿地方の都市形成や社会に与えた影響についての説明として、最も適切なものはどれですか。 (2024年 群馬県公立入試 類似)
1. 周囲の山々が険しいため、他の平野部との交流が困難になり、地域ごとに完全に独立した経済圏が発達した。 2. 平坦な土地が広範囲に続くため、古くから人口が集中し、大規模な都市圏が形成される基盤となった。 3. 平地全体が海面よりも低いため、大規模な干拓事業が行われるまで居住が不可能な地域であった。 4. 複雑に入り組んだリアス海岸が続く地形であったため、大型船が接岸できる港湾の整備が遅れた。
-
- 問5 近畿地方の府県を比較した統計資料において、漁業生産額がほぼゼロに近い数値を示す一方で、国宝の指定件数が全国でも有数の規模となっている県はどこか、選びなさい。 (2020年 岡山県公立入試 類似)
1. 和歌山県 2. 奈良県 3. 滋賀県 4. 京都府
-
- 問6 近年の日本における宿泊需給の変化について、大阪府を事例とした説明として最も適切なものはどれですか。2012年から2016年にかけて、延べ宿泊者数と外国人延べ宿泊者数の双方が増加傾向にある統計状況を考慮して選びなさい。 (2019年 大阪府公立入試 類似)
1. 観光需要は増加したが、土地不足の影響で宿泊施設の建設が全く行われず、客室稼働率のみが低下した。 2. 外国人宿泊者数は増加したが、日本人宿泊者の激減により客室稼働率は低下し、宿泊施設の廃業が進んだ。 3. 観光需要の増加に伴って客室稼働率が向上し、それに合わせる形で宿泊施設の供給も拡大した。 4. 東京都の客室稼働率が最も高くなったため、大阪府では過剰な供給を抑えるために客室数が減少した。
-
- 問7 滋賀県に位置する日本最大の湖である琵琶湖の標高について、その特徴を正しく説明しているものはどれですか。 (2021年 福島県公立入試 類似)
1. 海面（標高0m）よりも低い位置にあり、海水が流れ込んでいる 2. 周囲の山々よりも高い場所にあり、日本で最も標高が高い湖である 3. 海面（標高0m）よりも約84mから86m高い位置にある 4. 海面（標高0m）とほぼ同じ高さに位置している
-
- 問8 滋賀県、京都府、大阪府、奈良県、三重県などの近畿地方の諸県と比較した際、兵庫県の県庁所在地である神戸市の立地や特徴を説明したものとして最も適切なものはどれですか。 (2015年 長野県公立入試 類似)
1. 淀川の河口付近に広がる平野に位置し、商業や金融の中枢機能が集中している。 2. 内陸の盆地に位置し、かつて平城京が置かれた歴史的景観を維持している。 3. 大阪湾に面しており、山地と海の間の限られた平地に位置する国際貿易港である。 4. 日本最大の湖である琵琶湖のほとりに位置し、北陸地方との結びつきが強い。
-
- 問9 西日本の地図において、近畿地方の南側に大きく突き出した紀伊半島に位置する都道府県があります。この県は、農作物の生産量データにおいて「うめ」が約5万3千トンと他県を圧倒して日本一であり、さらに「みかん」の生産量も14万トンを超えるなど非常に多いという特徴がありますが、この都道府県はどこですか。 (2019年 北海道公立入試 類似)
1. 宮崎県 2. 和歌山県 3. 愛媛県 4. 静岡県
-
- 問10 志摩半島の海岸に見られる、山地が沈んで複雑な入り江ができた地形の名称と、その地形的な利点を活かして古くから行われてきた産業の組み合わせとして、最も適切なものはどれですか。 (2026年 高知県公立入試 類似)
1. カルスト地形 — 石灰石の採掘 2. リアス海岸 — 真珠の養殖 3. 干拓地 — 稲作 4. 砂丘海岸 — メロンの栽培
-
- 問11 2012年から2016年にかけての統計資料によると、東京都、北海道、大阪府のなかで、宿泊施設の客室稼働率が83.3パーセントと最も高い数値を示した自治体はどこですか。当時の延べ宿泊者数および外国人延べ宿泊者数がいずれも増加傾向にあった背景を踏まえて答えなさい。 (2019年 大阪府公立入試 類似)
1. 大阪府 2. 東京都 3. 沖縄県 4. 北海道
-
- 問12 近畿地方北部などの日本海側の地域において、冬の降水量が夏よりも多くなる理由について、季節風の性質に着目して説明したものとして最も適切なものはどれですか。 (2018年 熊本県公立入試 類似)
1. シベリア高気圧から吹き出す北西の季節風が、日本海を渡る際に水分を蓄え、山地にあたって雪を降らせるため 2. 太平洋側から吹く季節風が、中国山地を越えて近畿北部に湿った風として流れ込むため 3. 小笠原気団から吹き出す南東の季節風が、日本海側の高い山地に遮られて湿った空気をもたらすため 4. 冬の乾燥した季節風が日本海側でフェーン現象を引き起こし、一時的に大量の雨を降らせるため
-
- 問13 近畿地方の各地の気候を比較したとき、日本海側に位置する舞鶴市の降水量の特徴を述べたものとして正しいものはどれですか。なお、近畿地方南部の潮岬など、台風の影響を強く受ける地域では、9月の降水量が300mmを超えることがあります。 (2022年 岩手県公立入試 類似)
1. 年間を通じて降水量が非常に多く、特に9月の降水量は300mmを大きく超えることが最大の特徴である。 2. 1年を通してほとんど雨が降らず、特に冬季は北西からの乾燥した季節風の影響で極端に湿度が低くなる。 3. 梅雨の時期である6月に年間最大の降水量を記録し、冬は季節風が山脈に遮られるため、雪や雨はほとんど降らない。 4. 9月の降水量は約220mm程度であり、冬季は北西からの季節風の影響で、太平洋側の地域に比べて降水が見られる。

答え合わせ・解説

問1	答え 3 大阪府	大阪府は近畿地方の中心的な都市機能を備えており、周辺の各府県と鉄道網などで強く結ばれています。そのため、仕事や通学のために近隣の県から日々多くの人々が移動してくる「流入人口」が多いのが特徴です。その結果、居住者数を示す夜間人口に比べて、日中に活動している昼間人口が非常に多くなり、地域の拠点としての役割を果たしています。
問2	答え 1 淀川水系	琵琶湖から流れ出る唯一の河川は、滋賀県内では瀬田川、京都府内では宇治川、大阪府内では淀川と名称を変えながら大阪湾へと注ぎます。この一連の河川と支流を合わせた広大なネットワークが淀川水系であり、近畿地方の生活や産業を支える「近畿の水がめ」として極めて重要な役割を果たしています。
問3	答え 3 住民の生活を支えながら、歴史ある街の趣を次世代へ継承するため	歴史的街並みの保存は、単に古い建物を残すことだけが目的ではなく、そこで暮らす人々の生活と歴史的な価値をいかに両立させるかが重要な課題となります。建物のデザインや高さに制限を設けることで、無秩序な近代化による景観の破壊を防ぎ、古都としての魅力を維持しながら住民が住み続けられる環境を整えています。
問4	答え 2 平坦な土地が広範囲に続くため、古くから人口が集中し、大規模な都市圏が形成される基盤となった。	大阪平野は、紀伊山地などの険しい地形とは対照的に、広大な平坦地が確保されています。この地形的な利点に加え、瀬戸内海や淀川といった水運の便も重なり、古くから政治・経済の要所として人々が集まり、日本屈指の都市圏である大阪大都市圏の形成につながりました。
問5	答え 2 奈良県	海に面していない内陸県であるという地理的要因から、海面漁業が行われず漁業生産額が極めて低くなるという特徴があります。その一方で、奈良時代に平城京が置かれ、東大寺や法隆寺といった歴史的価値の高い寺社が数多く建立された歴史的背景から、国宝の指定件数は国内トップクラスとなっています。京都府も国宝は多いですが、日本海に面しており漁業生産額が一定数存在するため、この統計的特徴には合致しません。
問6	答え 3 観光需要の増加に伴って客室稼働率が向上し、それに合わせる形で宿泊施設の供給も拡大した。	観光需要（宿泊を希望する人の数）が増加すると、既存の宿泊施設の効率を示す客室稼働率が上昇します。大阪府では外国人観光客を含む延べ宿泊者数が右肩上がりに推移したことで、稼働率が極めて高い水準に達しました。このような需要の拡大は投資を呼び込み、新しいホテルの建設といった供給面の増加をもたらすという経済的な因果関係があります。
問7	答え 3 海面（標高0m）よりも約84mから86m高い位置にある	琵琶湖は滋賀県の中央に位置する日本最大の湖です。この湖の湖面は、東京湾の平均海面を基準とした標高0mよりも約84mから86m高い位置にあります。そのため、琵琶湖は「内陸湖」としての性質を持ち、湖から流れ出る水は淀川（瀬田川・宇治川）などを通じて、より低い位置にある大阪湾（海）へと流れていきます。
問8	答え 3 大阪湾に面しており、山地と海の間の限られた平地に位置する国際貿易港である。	神戸市は兵庫県南部の大阪湾に面し、背後に六甲山地が控える地形的特徴があります。この地形を活かして明治時代から日本を代表する国際貿易港として発展し、阪神工業地帯の一角を担ってきました。他の選択肢は、奈良市（内陸の盆地）、大阪市（淀川河口の商業地）、大津市（琵琶湖周辺）などの特徴を述べています。
問9	答え 2 和歌山県	紀伊半島に位置する和歌山県は、黒潮の影響を受けた温暖な気候と、山がちで斜面が多い地形を活かした果樹栽培が非常に盛んです。特に「うめ」は全国の生産量の半分以上を占めるほど突出しており、「みかん」についても愛媛県や静岡県と並んで日本トップクラスの生産量を維持し続けています。
問10	答え 2 リアス海岸 ― 真珠の養殖	志摩半島では、起伏の激しい山地が沈水してできた「リアス海岸」が広く見られます。入り江の内部は外海からの波が遮られて静かであるため、真珠やカキなどの養殖業に非常に適しています。この地形と産業の結びつきは、日本の地理における海岸地形の特徴を理解する上で重要なポイントです。
問11	答え 1 大阪府	2010年代半ばの日本社会では、訪日外国人の急増に伴い主要都市の宿泊需給が逼迫しました。特に大阪府は、関西国際空港からのアクセスの良さや、周辺の観光資源との結びつきにより、統計上でも東京都を上回る非常に高い客室稼働率を記録しました。これは現代の日本地理における、インバウンド（訪日外国人旅行）による地域経済への大きな影響を示す代表的な事例です。
問12	答え 1 シベリア高気圧から吹き出す北西の季節風が、日本海を渡る際に水分を蓄え、山地にあたって雪を降らせるため	冬の季節風はシベリア高気圧から吹き出し、もともとは乾燥していますが、対馬海流（暖流）の影響で水蒸気を多く含んだ状態で日本列島の山地にぶつかります。これにより、日本海側の地域では冬に雪や雨が多くなり、反対に太平洋側では山を越えた乾燥した風が吹くため晴天が多くなります。
問13	答え 4 9月の降水量は約220mm程度であり、冬季は北西からの季節風の影響で、太平洋側の地域に比べて降水が見られる。	舞鶴市の気候は日本海側気候に分類されます。夏から秋にかけては台風や梅雨の影響で降水量が増えますが、9月のピークは約220mm程度であり、300mmを超えるような太平洋側（潮岬など）に比べると秋の降水量は少なめです。しかし、冬になると北西の季節風の影響を強く受けるため、太平洋側の地域と異なり、雪や雨による降水がはっきりと見られるのが大きな特徴です。